

ECGW-CU

CUnet (MKY43) を搭載した EtherCAT-CUnet ゲートウェイ

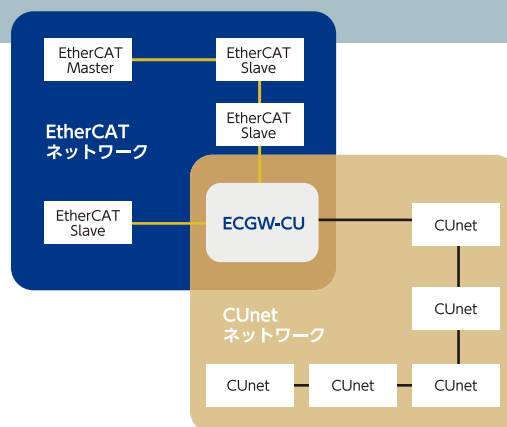
ECGW-CU は IoT 時代のネットワーク機器向けに開発された EtherCAT ゲートウェイです。

- ARM Core 搭載 EtherCAT スレーブコントローラを使用した、産業用イーサネットデバイスです。
- ステップテクニカ社製の CUnet (MKY43) を搭載しています。
EtherCAT と CUnet 間の GateWay として安価なりモート I/O 拡張ができます。

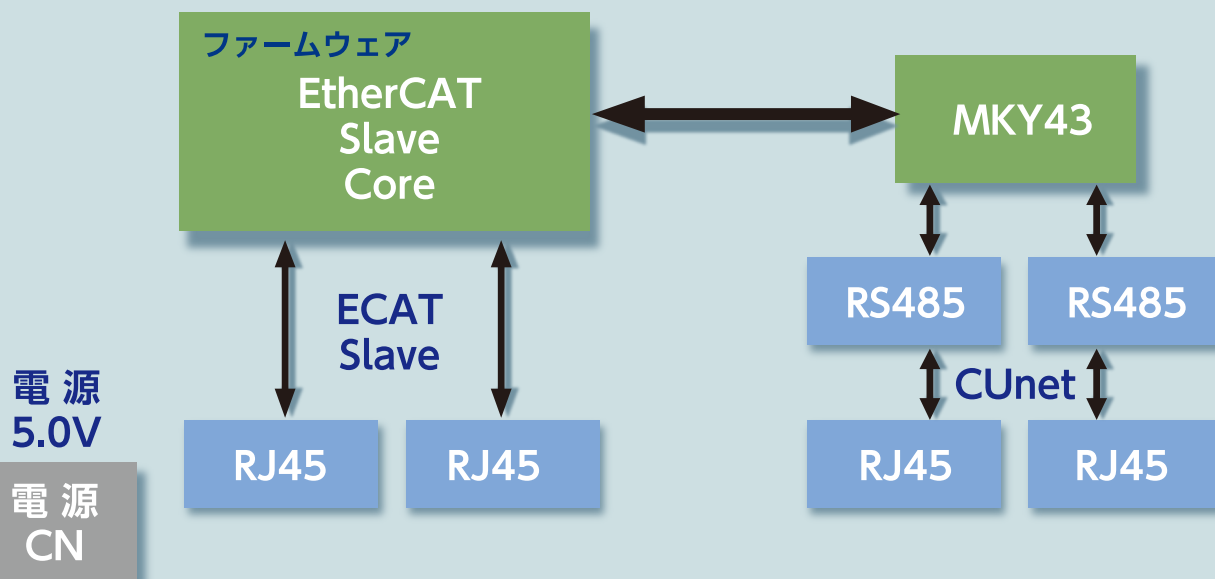


EtherCAT® 対応

- ARM Core 搭載コントローラを使用しています。
- CUnet の共有メモリを EtherCAT のプロセスデータ (PDO) としてアクセスできます。



ECAT Gateway board



仕様一覧

ハードウェア仕様

ハードウェア仕様		
通信プロトコル	CPU	ARM Cortex32bit RISC、動作周波数 100MHz
	メモリ	RAM : 約 1.5MByte Program Flash : 32Mbit S II EEPROM : 16Kbit
Network 通信	CUnet または HLS	MKY43 最大接続数 : 64 ノード
電源	入力 : 5.0V ± 5%	電源コネクタより入力
LED	POWER LED (3.3V)	1 個 (緑) 搭載
	EtherCAT LED	RUN (緑)、ERR (赤)、RJ45 : LINK/ACT (緑) 2 個、SPEED (黄) 2 個
	CNnet	MON (緑)、LACER (黄)、MCARE (赤)

ソフトウェア仕様 (標準ファームウェア)

ソフトウェア仕様 (標準ファームウェア)			
EtherCAT	PDO サイズ	出力 (OUT) : 512 バイト (CUnet 共有メモリ領域) 入力 (IN) : 520 バイト (CUnet 共有メモリ領域 + CUnet ステータス)	
	SDO (メールボックス)	MKY43 の全レジスタを SDO でアクセス	
	同期モード	Free Run/SM モード	
		DC モード (CUnet のサイクルとは同期しません)	

※ ファームウェアはカスタム仕様に対応いたします。(開発費別)

<コンタクト情報>

※ 製品の仕様、外観は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

- 技術コンタクト / URL : <https://www.ndr.co.jp/> E-mail: info-fpga@ndr.co.jp
- サポート / 株式会社エヌ・ディ・アール 〒550-0011 大阪市西区阿波座二丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2階
- 業務概要 : NDRは産業機器向けの試作開発から量産基板製造を行っています。特に RTOS や Linux を搭載した CPU ボードやアナログ / デジタルボード、デジタル信号処理ボードの FPGA での開発、及び専用仕様の ASSP の開発や、生産中 IC に対しソフトコンパチな FPGA で IC の機能をリプレースします。

NDR